

NEWS RELEASE

ニュースリリース

プレスリリース

ニュース

事業関連ニュース

PRESS RELEASE

プレスリリース

印刷する

2002-03-25 SPCを利用したマンション開発型ファイナンス実施 資金調達スキームを株式会社三井住友銀行と構築

この度当社は、株式会社三井住友銀行（以下、SMBC）のアレンジにより、新築分譲マンションの開発型ノンリコースローンスキームを構築し、当該スキームを利用した第一号プロジェクトに着手いたしましたのでご報告申し上げます。

【概要】

当社は、更なる収益力の向上・事業規模拡大に向けて、基盤となっている京阪神圏に加え、首都圏での地域密着型のマンション開発を推進する一方、経営基盤の一層の強化にも積極的に取り組んでおります。今回の開発型スキームによるプロジェクト推進はその一環であり、機動的で迅速な事業展開が可能になって行くものと考えております。

今後は本スキームを有効に活用し、更なる収益力の向上とお客様のニーズに素早く対応して参る所存です。

【第一号プロジェクト概要】

プロジェクト名	『ネバーランド青葉台(仮称)』プロジェクト
所在地	横浜市青葉区
着工予定	平成14年5月中旬
竣工予定	平成15年9月下旬
シニアローン引受金融機関	株式会社三井住友銀行
メゾンローン引受金融機関	株式会社三井住友銀行
建設業者(施工会社)	ゼネコン
事業主	有限会社エヌ・エス・エス・エフ
開発業務受託会社	株式会社日本エスコ

【スキーム図】

【スキームの特徴】

通常マンションプロジェクトには、「資金調達が複数回に別れる(土地購入時・工事資金支払時)」、また「資金調達期間が比較的短期間である(本プロジェクトの借入期間約1年半)」といった特徴がありますが、本スキームの活用により

- (1) 資金調達スキームとしての簡便性・機動性及びキャッシュフロー面での優位性を十分に生かせること。
- (2) 大量の資金を迅速に調達できる可能性が広がったことにより、大型プロジェクトへの展開が容易となったこと。
- (3) 当社の有利子負債の圧縮につながり、財務諸表の健全化を促進すること。
- (4) 長期安定的資金調達を行うことにより、計画的戦略を促進する。
- (5) ケイマンSPCの子会社である国内SPCを軸に、SMBC・ローン引受機関・国内SPC・建設業者・当社が、プロジェクトを推進することにより、相乗効果が期待でき、強固で継続的な協力関係を構築できること。

などのメリットが挙げられ、今後の当社の事業展開に極めて大きな意義を持つものと確信しております。

今後は、本手法を既存取引行ならびに新規行にまで拡大させ、一層の資金調達力の強化を図ることを視野に入れております。

【 問い合わせ先 】

〒540-0012 大阪市中央区谷町一丁目3番12号

株式会社 日本エスコン 本社 経営企画室 稲富・石本

Tel:06-4790-1780 Fax:06-4790-1781

Email:ir@es-conjapan.co.jp

[↑ PAGE TOP](#)